

第72回山口県高等学校総合体育大会スローガン

実現させたい夢がある ～相手を敬い、本気の勝負 今、開幕～

選考理由

「実現させたい夢」に重みがあるとともに、「相手を敬い」という言葉が、公正・公平なプレーや相手選手に対する尊敬や賞賛等スポーツマンシップを連想させる清々しい作品である。

| 賞 | 作品、作者・プロフィール等 |
|------|--------------------------------------|
| 最優秀賞 | 「実現させたい夢がある ～相手を敬い、本気の勝負 今、開幕～」 |
| | 岡田 亜沙美（おかだ あさみ）・柳井学園高等学校2年・フェンシング部所属 |
| 優秀賞 | 「本気の勝負へ ～その挑戦が、未来を変える～」 |
| | 岡谷 開翔（おかたに かいと）・西京高等学校3年・水泳部所属 |
| | 「うめつくせ 仲間とともに 笑顔のピースを」 |
| | 古豊 尊（ふるとよ みこと）・サビエル高等学校2年・剣道部所属 |



< 県総体のスローガンに込めた想い >

柳井学園高等学校
普通科スポーツ科学コース
2年 岡田 亜沙美

昨年度は、コロナの影響で、インターハイをはじめとした様々な大会が、中止になってしまいました。私自身も、フェンシング競技の一選手として、大会がなくなってしまったことはとても残念で、悔しく思う気持ちがありました。けれども、山口県は、今まで頑張ってきた3年生のために、メモリアルカップを開催してくださいました。その時は、「大会がある」ということ自体嬉しく思い、感謝の気持ちでいっぱいでした。

ありがたいことに、今年は大会があります。だから、選手やチームが、それぞれの目標や夢を叶えるために、今までの努力を思いっきりぶつけることができます。去年のことがあるからこそ、私は大会があることに感謝し、ここまで一緒に頑張ってきた仲間や、支えてくれた先生方や家族に感謝し、対戦相手を敬い、審判を敬い、決して手を抜くことなく全力で勝負をしないといけない、と改めて想いました。

そして、こういったことを考えているうちに、もしかして「スポーツマンシップ」というのは、こういうことをいうのかもしれない、と想ったので、少し長いとは思いましたが、自分の想いを全部、スローガンに詰め込みました。